

来年1月に成人式を迎える若者と、成人式を終えた若者らによる交流会が7月20日、西淡社会教育センター裏の海岸グラウンドで行われました。

これは、成人式の企画にあたる成人式実行委員会の引継ぎを兼ねて行われたもので、男女30人の若者が出席。すいか割りやパーベキュー、花火で親睦を深めました。

当日、中田市長や川野副市長、塚本教育長も出席。若者

に交じってゲームや意見交換を楽しみました。実行委員長に決まった久代明日菜さんから「いい思い出となるような成人式を作っていきたい」と決意が述べられ、中田市長から激励を受けました。

なお、来年の成人式は、1月11日に南あわじ市文化体育館で行われます。実行委員会では、この日に向けて、月1回程度会合を開き、アトラクションなどの準備にあたりま



▲市長らと意見を交わす成人式実行委員たち

成人式づくりスタート

成人式実行委員らで交流会

先の大戦で若くして亡くなられた戦没学徒の慰霊碑が建つ大見山(阿万)の「若人の広場」で、終戦記念日の8月15日、追悼献花式を行いました。

参列者は、慰霊塔に献花し、手を合わせ、恒久平和を祈願しました。

式典で中田市長は「戦後63年が経ち、今あたりまえのように平和を受けとめている。その陰には、多くの尊い命の犠牲があったことを忘れてはいけない」と挨拶しました。



▲ミートボール入りパスタの下ごしらえ

おいしい料理を作ってみた。こんな思いを持った人26人が集まり、7月12日、三原公民館で「イタリア料理に挑戦！」が行われました。この教室は公民館主催の複合講座「よくばりチョイス」の一つとして開催。

食材一つひとつを丹念に調理し、ミートボール入りパスタを完成させました。参加者は、「本格的なイタリア料理は初めて。他の料理にも挑戦してみたい」と話していました。

恒久平和を祈る

イタリア料理に挑戦!



▲(左上) だろりんピック / (真中) 山の学園で基地づくり / (右上) ピザづくり



▲1日キャンプでキャンプファイアー

「思い出」、しまっくしまっく

遊びに体験、宿題と夏の予定はいっぱい。僕ら小学生の夏休みはとっても忙しい。ここでは、夏休みに体験した「わんぱく塾」の思い出を紹介します。

(21項に関連記事)

- ◀ (上2段目) 淡路人形の舞台裏を見学 (上3段目) 玉ねぎ染めの体験 (下2段目) 登呂遺跡(静岡県)を見学 (下1段目) 富士山登山



▲カブトムシK1グランプリ

ダムを知る



▲ゴムボートで湖面を一周

ダムの内部は真夏でも15℃前後。涼しいどころか寒いくらい。7月28日の「ダムフェスタ(論鶴羽ダム)」に参加した小学生は話します。

このイベントは、小学生にダムの重要性を知ってもらおうもの。当日は、約150人の小学生が、ウォークラリーに参加し、チェックポイントでクイズに答えながら、ダム内部の見学やボート体験、自然散策を行いました。

約1時間のラリー後は、ゆっくり休むかと思いきや、元気満々の子どもたちは輪投げやフリスビーで遊んでいます。

ふれあい市長室

今日は防災の日 いざの時の備えを!!

南あわじ市長 中田勝久

9月に入り、台風など自然災害が心配な季節となりました。気候異変により集中豪雨や台風が多発も予想されており、本日9月1日は「防災の日」でもあります。

特に最近心配されている一つに、地震の発生があり、家屋の倒壊は事前対策でかなりの部分を防ぐことができます。

本年度より、南あわじ市では、個人住宅の防災対策として、住宅耐震改修助成事業を新規施策として創設いたしました。県の事業と合わせて助成を受けることができます。

仮に100万円の改修工事費がかかっても、県と市から45万円の助成を受けることができます。津波が心配な地域では、寝室や居間を耐震化することで、家屋の倒壊から免れて避難することができます。是非ご検討ください。更に、兵庫県住宅再建共済制度フェニックス共済も早急に加入してください。先の助成を受ける条件として、この共済への加入が必要です。

要は、「自分の命は自分で守る」が基本です。それが原点となって、自助・共助・公助の一体的な取組みが確立されるのです。

さて、そんな災害時に最も活躍するのが消防団員の方です。団員の皆様は、仕事をしながら、ひとたび火災や水害が発生すると、市民の生命と財産を守るため、いち早く行動してください。

団員の方々の万々の出動に備えて、日々訓練に励んでおられ、その成果を競う「消防練法大会」が地区大会、市大会、淡路大会と行われ、本年度大会へ賀集第1分団第1部と灘第2分団第2部が淡路代表として出場致しました。

私も激励に行って来ました。嬉しいことに、小型ポンプの部で賀集が優勝されました。僅差で優勝したのですが、選手、団員、幹部の皆さんに心より感謝とお喜びを述べさせていただきます。

今後も南あわじ市の安心・安全の盾として活躍いただきますようお願い致します。